

報告事項セ

平成21年度学校給食文部科学大臣表彰について

平成21年度学校給食文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成21年11月20日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成 21 年度学校給食文部科学大臣表彰について

体育保健課

1 表彰の趣旨

学校給食の普及と充実を図るため、学校給食の実施に関し、優秀な成果をあげた学校及び共同調理場並びに特に功績のあった学校給食関係者及び学校給食関係団体を文部科学大臣が表彰する。

2 被表彰団体・個人等

<共同調理場>

・三朝町調理センター（所長 ぬのひろ さとる 布広 覚）

<学校給食関係者>

・伯耆町立岸本小学校 栄養教諭 あんどう ふくみ 安藤 福美

<学校等>

・該当なし

<学校給食関係団体>

・該当なし

3 功績概要

<p>三朝町調理センター (所長 ぬのひろ さとる 布広 覚)</p>	<ul style="list-style-type: none">・安全快適な調理環境のもと、日々の研鑽により、衛生管理の充実を図っており、給食開始から食中毒が起きていない。・地元の特産物の利用など地域に根付いた給食づくりに貢献しているとともに、町主催の食育活動にも貢献している。 地産地消率：平成 20 年度 73 %・子ども達の嗜好や成長期の栄養面などを考慮し、調理を追求し喜ばれる給食づくりに貢献している。・栄養教諭・職員による手づくり教材を用いての給食指導を熱心に行ったり、きめ細やかな、見るのが楽しみな工夫された献立表や給食だよりが作成されたりしている。・個々を大切にした給食づくり（アレルギー食）に取り組んでいる。・環境に配慮した生ゴミ処理対策を講じている。
<p>伯耆町立岸本小学校 栄養教諭 あんどう ふくみ 安藤 福美</p>	<ul style="list-style-type: none">・食生活が多様化する中で、児童・生徒が食と健康への関心を高め、生涯にわたり健康な食生活を営んでいけるよう、学校や家庭、地域との連携を行いながら食育を推進している。・給食センター統合後、町担当部署と連携し地場産物の供給体制整備に係わり、現在は月 1 回の調整会議で生産者との連携を図り、積極的に地元食材を取り入れるよう努力している。・地元の食材を取り入れ、生産者の名前・顔を出していくことにより、児童・生徒に農産物に対する親近感を持たせ、食べ残しを減らすよう努力している。

4 表彰式

- ・日 時 平成 21 年 11 月 26 日（木）午後 1 時から
- ・会 場 大津プリンスホテル（滋賀県大津市におの浜 4 - 7 - 7）
- ・第 60 回全国学校給食研究協議会大会において表彰